

施策1-4-2 農地の有効活用

担当課 農林課

施策が実現できたときの状態

- ・農地が適切に利用・管理され、農業用水路等の農業施設が地域住民と協働で適切に管理されることにより、自然景観が保全されると共に消防水利、洪水防止等の多面的な存在的機能を図っていくことができます。

平成26年度の重点課題

- ・農地の有効活用、生産性向上に向けた経営規模拡大のための農用地集積や耕作放棄地の解消。
- ・土地改良施設事業の支援を行い、農業施設の整備により農地の有効活用を図ります。
- ・施設管理協定の締結については関係土地改良区と共に推進していきます。

施策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・営農面からも経費をかけない効率的な農業が求められているので、土地改良施設整備においても創意工夫により事業を実施するように指導が必要です。
- ・住民協働の重要な取り組みである、施設管理協定締結箇所数の増加を図っていきます。

施策目標値の達成状況

